



第 692 回 例会プログラム 「15 周年記念式典」



歓迎の言葉

会長 本多 正和

本日は、大変ご多用のところ、さいたま槻ロータリークラブ創立 15 周年記念講演、式典及び祝賀会に国際ロータリー2770 地区中川高志ガバナーはじめ多数のご来賓の方々にご出席を賜り誠にありがとうございます。また、姉妹クラブである韓国の蔚山第一ロータリークラブ、猪苗代ロータリークラブをはじめ、多くの地区内外のロータリアンの皆様をお迎えして、このように盛大に開催できることを会員一同心よりお礼申し上げます。

さいたま槻ロータリークラブは、故人であります大橋軍治様を特別代表とし、さいたま中央ロータリークラブをスポンサークラブとして、平成 16 年 4 月 13 日に創立し本年度 15 周年を迎えることができました。

これも偏に、皆様方のお力添えの賜物と心から感謝申し上げます。

本年度、さいたま槻ロータリークラブは、「みんなで祝おう 15 周年 みんなで楽しもうロータリー」をクラブテーマとし、会員 1 人 1 人心ひとつにし、本日の 15 周年を迎えることができました。今までの 15 年間は、いろいろな経験、出会い、感動をさせて頂きました。

そして、クラブのシンボルマークである槻の木もお陰様で年々大きくなり、幹も少しづつではありますが、太くなり、更に、大地に根を伸ばしているところでございます。

これからもロータリーの伝統、文化を守りながら、時代のニーズに合わせ、クラブ活性化のため、変えていけるところは変えていき、この先 20 年、30 年とさいたま槻ロータリークラブの槻は、益々大きく育ち続けることと確信しております。そして、本日は、クラブテーマの一つであります「みんなで楽しもうロータリー」の日でございます。みんなで楽しみましょう！

結びとなりますが、今後とも、皆様のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げると共に、ご臨席賜りました皆様の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げ歓迎の言葉とさせて頂きます。



15 年に感謝 そして新たな旅たち！

創立 15 周年実行委員長 野原 哲夫

さいたま槻ロータリークラブ創立 15 周年記念式典等開催にあたり、公私ご多用のところ、国際ロータリー第 2770 地区中川高志ガバナーはじめ多数のご来賓の皆様、ロータリアンの皆様にご出席賜り心より感謝申し上げます。

クラブ創立には 2 年間要し、当時の田村ガバナー他さいたま中央ロータリークラブの大橋特別代表、クラブ会長ほか会員の皆様の温かい友情と強いリーダーシップによって、2004 年 4 月 13 日 29 名のチャーターメンバーと共に創立して奉仕の仲間入りをさせていただきました。

クラブ創立以来、ロータリー米山記念奨学生の世話クラブ、青少年交換留学生の派遣・受け入れ、地域社会への奉仕活動や東日本大震災での福島支援をはじめ、タイ国チェンライの麻薬更生施設支援の国際奉仕活動を行ってまいりました。

本年度念願の会員数 30 名となり、財団奨学派遣候補生を世話するなど、クラブ活性化のため新たなチャレンジが求められることとなりました。

これからも、ロータリーの基本となる「ロータリーの目的」及び「四つのテスト」をしっかりと理解し、新たな旅たちをしてまいります。

今後とも、ご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

第一部 《記念講演》

階『桃の間』

講師 中嶋 常幸様

所属 フリー

● 生年月日 1954 年 10 月 20 日

● 出身地 群馬県

● プロ入会 1975 年 12 月 プロテスト合格 (1 回)

● 優勝 64 回 (ツアー48回、シニア 5 回、その他 11 回)

● 賞金ランキング 賞金王 4 回

ラフレさいたま 5



第二部 《記念式典》

会場 3 階『櫻ホール』



2017-18 年度 会長賞受賞

記念寄付

・ロータリー財団

・ポリオ・プラ基金

・米山記念奨学会

・ボーイスカウト

さいたま北地区育成会

・タイ麻薬更生施設

第三部 《祝賀会》

会場 3 階『櫻ホール』



出席者

ご来賓 125 名

会員 30 名

- 新会員入会式 2 月 6 日入会
・石原涼一 会員
・鳥井吉兼 会員

令夫人 9名